



自然に囲まれて過ごす居心地の良さと、歴史が深い場所ならではの「つながり」を実感しています。

日高市ホームページ内の特設サイト「ひだか暮らし」では、市民の皆さんへのインタビューを掲載しています。今月は、ご家族で日高市の良さを語っていただいた石井さんをご紹介します。



私は日高市で生まれ育ちました。私の住んでいる地区は日和田山や高麗川が歩いて行ける距離にあり、自然に囲まれてのびのびと過ごすことができるぜいたくな場所です。私たち家族にとって居心地がとて良く、子育てがしやすい環境であることも魅力だと思っています。

また、歴史が深い場所ならではの「つながり」があると感じています。子どもたちが通う小学校の開校130周年や高麗郡建郡1300年の記念イベントでは、「地域と人とのつながり」を実感しました。子どもたちにも貴重な体験をさせることができ、とてもうれしく思います。

石井さんファミリー(新堀)

みのる 稔さん・さとみ 里美さん・しいか 詩夏さん・れんぞう 蓮蔵さん



オルゴールが生み出すつながり

妻は手作りのオルゴールを使って演奏会をしています。記憶に残る演奏を広めていきたいです。



「早くお散歩行こうよ〜」

芳賀 幸ちゃん 2歳8か月
月華ちゃん 0歳11か月 (横手)



「ブランコ大好き」

鈴木 悠馬ちゃん 4歳2か月 (栗坪)



お子さんの写真を掲載しませんか？市ホームページ「便利なサービス」にある「電子申請」から投稿できます。プリントした写真を提出する場合は、お子さんの氏名・生年月日、保護者の方の住所・氏名・電話番号、ひと言コメントを市政情報課市政情報担当へ郵送または直接お寄せください。

「遠足の聖地プロジェクト」の一環として高麗郷古民家の裏山を整備し、散策できるようにしました。本紙24ページでは、保育所の子どもたちが裏山で楽しそうに遊ぶ様子を紹介しました。初めて足を踏み入れる場所にみんな大喜び！カメラを持った私の元には、子どもたちの見つけた草花や虫が次々とやって来ましたが、私も初めて裏山に行ったので、少し山を登るだけで見晴らしが良く、いつもと違った景色を見ることができました。高麗郷古民家の開館時間であれば自由に裏山を散策することができます。高麗川を眺められるベンチも設置していますので、皆さん気軽に足を運んでみてください。(台詞多)

編集室

皆さんに聞きました！健康のために取り組んでいることは？



甲斐 光子さん (下鹿山)



新井 藤吉さん (栗坪)

平成30年7月1日発行 編集/市政情報課 発行/日高市役所 〒350-1292 埼玉県日高市大字南平沢1020番地 042-989-2111 042-989-2316